

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年8月15日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	廃スラッジ系・濃縮廃液系・試料採取系配管ヒータ制御装置の異常を示す警報の発生を確認した。当該制御装置を点検・修理。	
2	4号機	高圧炉心スプレイ系第一試験用調節弁の手動操作ハンドル付け根部より潤滑用グリスが浸み出していることを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	サービス建屋玄関ホールの天井照明部から水の滴下及び天井照明の不点灯(32力所中15力所)を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	その他	固体廃棄物処理建屋において、換気空調設備A/B区域室の差圧が低いことを示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
5	その他	荒浜側焼却建屋排気筒貫通部からの雨水浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	
6	その他	環境管理棟において、β線測定装置の動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	